

このたびは、スライダーラックをお買い上げいただき、誠に有り難うございます。

製品のお取り扱いに際しましては、下記の注意事項をお守りいただき、正しい方法にてご使用下さいますようお願い申し上げます。

**1段当たりの
最大積載質量は **1,000** kg です。**
(等分布荷重)



ストローク 500 mmタイプ



ストローク 800 mmタイプ



警告

(この警告事項を守らなければ、死亡または重傷などを負う可能性があります)

▲集中荷重をかけないで下さい。耐荷重よりも重いものを載せないで下さい。

1段当たりの耐荷重は等分布荷重です。耐荷重よりも重いものを載せるとスライドテーブルがたわみ、荷物が落下し、けがをする恐れがあります。

▲必ず1段ずつ引き出して使用して下さい。一度に複数段の引き出しは厳禁です。

荷物が落下し、けがをする恐れがあります。上記内容のシールが添付されていますので、必ず前部支柱正面に貼って下さい。

▲分解禁止。分解・組立は専門業者にお任せ下さい。

転倒などの事故になることがあります。

▲安全保安部品（ボルト等）をはずして使用しないで下さい。

事故によって、けがをすることがあります。

▲廃棄するときは、専門業者にお任せ下さい。

事故によって、けがをすることがあります。



注意

(この注意事項を守らなければ、傷害を負うかまたは物的損害が生じる可能性があります)

▲足を掛けたりよじ登ったりしないで下さい。

▲危険物（薬品・壊れ物等）を収納しないで下さい。

▲荷物を投げて載せないで下さい。

▲ボルトやナットがゆるんだまま使用しないで下さい。

▲製品の孔に指を入れしないで下さい。

▲雨水や湿気の多い場所では使用しないで下さい。

▲変形・破損したまま使用しないで下さい。

▲ラックからはみ出すような積載は行わないで下さい。

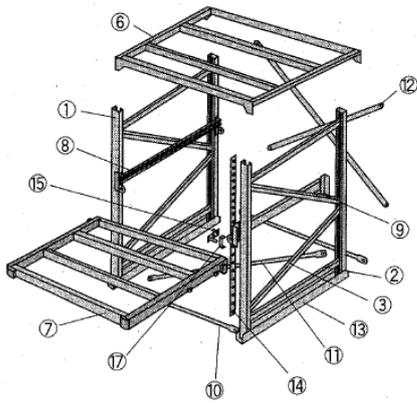
▲必ずアンカーで固定して下さい。

※1段当たりの等分布載荷表示を必ず目の高さに近いビームに貼って下さい。

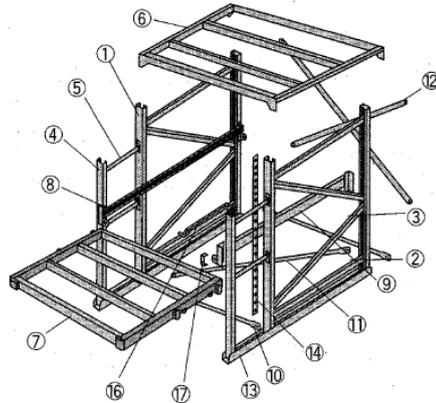
※この商品を第三者に譲渡、貸し出しを行う際は、本取扱説明書を添えてお渡しく下さい。

基本構成部品

基本部品は右表の通りです。受け取り時にご確認下さい。
又、組立・分解・移設工事は、専門業者にお任せ下さい。



ストローク 500 mmタイプ



ストローク 800 mmタイプ

●スライドシェルフ3段の場合

番号	部品名	ストローク500mmタイプ		ストローク800mmタイプ	
		単体型	連結型	単体型	連結型
①	支柱	4	2	4	2
②	横材	4	2	4	2
③	斜材	4	2	4	2
④	前部支柱	—	—	2	1
⑤	前部横材	—	—	4	2
⑥	トップシェルフ	1	1	1	1
⑦	スライドシェルフ	3	3	3	3
⑧	キャリアーム左	3	3	3	3
⑨	キャリアーム右	3	3	3	3
⑩	ボトム用横材	2	2	2	2
⑪	ボトム用斜材	1	1	1	1
⑫	背面ブレース	2	2	2	2
⑬	トラススペース	2	1	2	1
⑭	ジョイントバー	1	1	1	1
⑮	ストッパーハンドル	3	3	—	—
⑯	ハンドルセット	—	—	3	3
⑰	テーブルストッパー	6	6	6	6
⑱	部品セット	1	1	1	1
⑲	ライナー	8	4	12	6
オプション	トップ用天板	1	1	1	1
	スライド用天板	3	3	3	3
	インデックスグリップ(トップシェルフ)	1	1	1	1
	インデックスグリップ(スライドシェルフ)	3	3	3	3

点検

安全のために、点検を行って下さい。

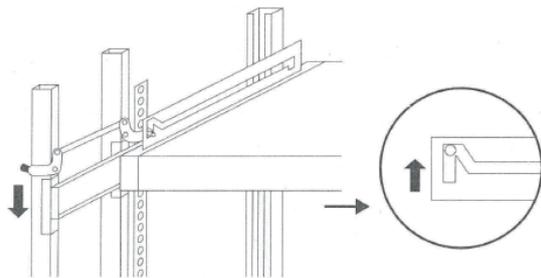
- 変更や損傷・異常が無いかな？
- 多段引出防止装置が確実に作動するか？
- ボルト・ナットに緩みはないかな？

操作方法 ※図はフルストロークタイプを示します。

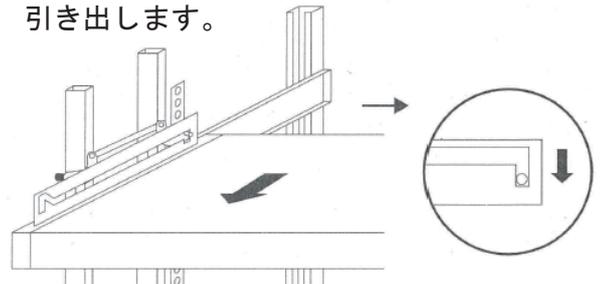
一度に複数段の引出しは厳禁です。(一つの段を引き出している間は、他の段が引出せない構造になっています。)

1. スライドシェルフの引き出し方法

①ハンドルを押し下げてロックを解除します。

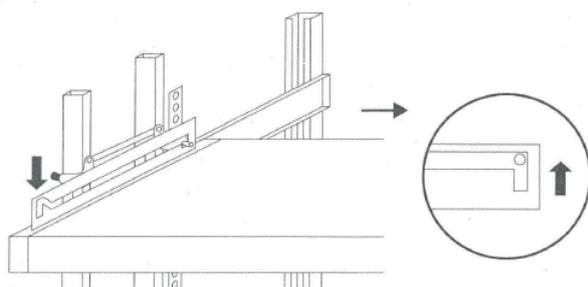


②スライドシェルフをロックがかかるまで引き出します。

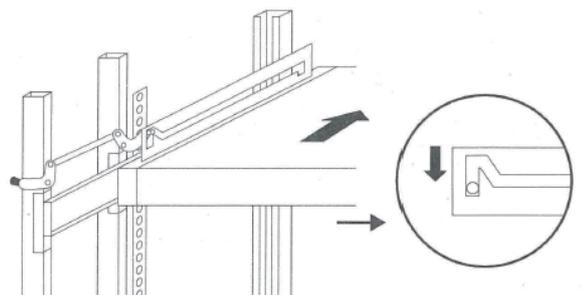


2. スライドシェルフの収納方法

①ハンドルを押し下げてロックを解除します。



②スライドシェルフをロックがかかるまで押し込みます。



商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。